

秋川・戸倉星竹&坂下ボルダー

2016.3.6 retK

このボルダーも超マイナーなボルダーである。と言うより、知っている人は殆どいないのではないだろうか。

星竹ボルダーは、今まで年に1~2回程度しか行っていないが、河原にあって陽当たりが良いため、冬暖かく、雨後の乾きも良いので、近場のボルダーに興味のある方に、こんなボルダーがあるという意味で紹介しておきたい。難点は大雨で増水すると、岩の周りに流木が集まり取り付きが埋まってしまうたり、反対にすべて周りの物が流されて水溜りになったりするの、その都度取り除いたり、流木などで埋めたりしなければならないことが挙げられる。

岩質はチャートで、高さはシャガ岩で3m程、課題数もそこそこあり、一日のんびりと遊ぶには十分である。

アプローチは、少々わかりにくく、電車バス利用の場合は、西小中野のバス停で降り、西秋川橋から星竹通り(秋川の左岸の車道)を歩いて行く。生活クラブ共同村の入り口を過ぎ、さらに行くと左道下に井戸があ。その先のシャガの生える植林の斜面を適当に下って河原にでると、目の前にボルダーがある。降りていく斜面には明瞭な道はないが、民家側の傾斜の少ない斜面を降りたほうが楽である。よく分からなければ、井戸のある道を下って、共同村の民家の方に断り、道を真っすぐ河原に出て右に行っても良い。車の場合は周辺の有料駐車場を利用する。十里木駐車場や盆堀川方面の無料駐車スペースからは少し遠いが行けないことはない。

もし行くことがあったら、注意事項としては、対岸には民家や戸倉キャンプ場があるので、大声などは絶対に出さないでもらいたい。

また、ついでに、上流にある坂下ボルダーを参考までに紹介しておきたい。このボルダーは下流の護岸工事により50cm程取り付きが上がってしまい、面白みがなくなってしまった。将来また下地が下がることを期待しているが難しいかもしれない。取り敢えずトポを載せておくこととする。

●星竹ボルダー

○シャガ岩(左)&流木岩(右)下流側

シャガ岩の中央のカンテライン「シャガの海」(赤ライン)は易しいがダイナミック。

シャガ岩の北面の黄色ライン「星竹フェイス」は後ろには流木岩があり、落ちると危険なのでスポッターがほしい。このラインのSD課題は未解決である。

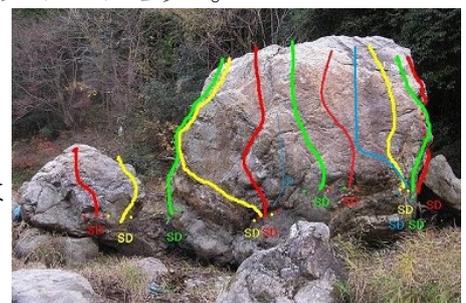
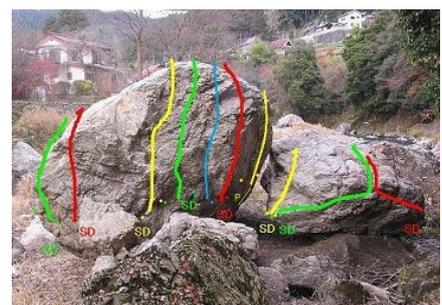
流木岩の方は、トラヴァース課題などで楽しめるが、トラヴァース一周課題は未解決である。

ところで、流木岩の下流側にセメントで小さな階段のようなものが何故か取り付けられている。トライで使用しても構わないのだが、以前子供か何かの遊び場であったのだろうか。

○シャガ岩(右)&無名岩(左)川側

無名岩とシャガ岩の間(プロジェクトラインの辺りまで)はいつも水面になっているが、流木などが沢山ある時は下にそれらを置いてトライすることができる。しかしいつも側に流木があるとは限らないのであまり期待しないほうが良い。

右側のハングのSDスタートからスラブに這い上がる課題は



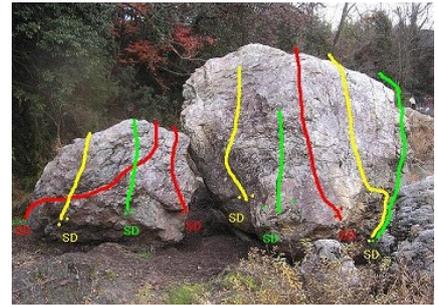
いろいろと楽しめる。また、中央のフィンガーホールドをつないで登る SD 課題は未解決である。

○シャガ岩(右)&流木岩(左)上流側

シャガ岩の課題はすべて SD スタートで出だしが核心である。

ここには流木が溜まりやすい。

流木岩の取り付き左側は大きな水溜りになっていることが多く、流木を置いてトライすることが多い。

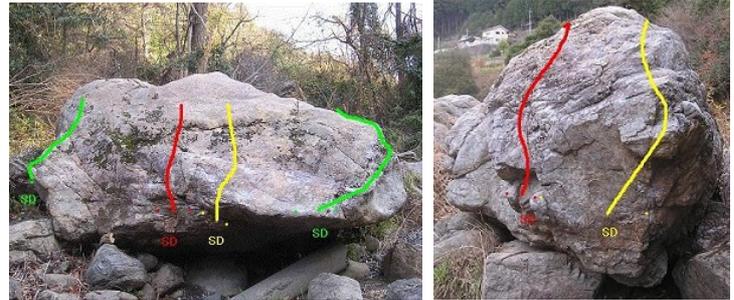


○下流にある岩(仮称:ルーフ岩)

下がルーフになった高さ 1m 程の岩。

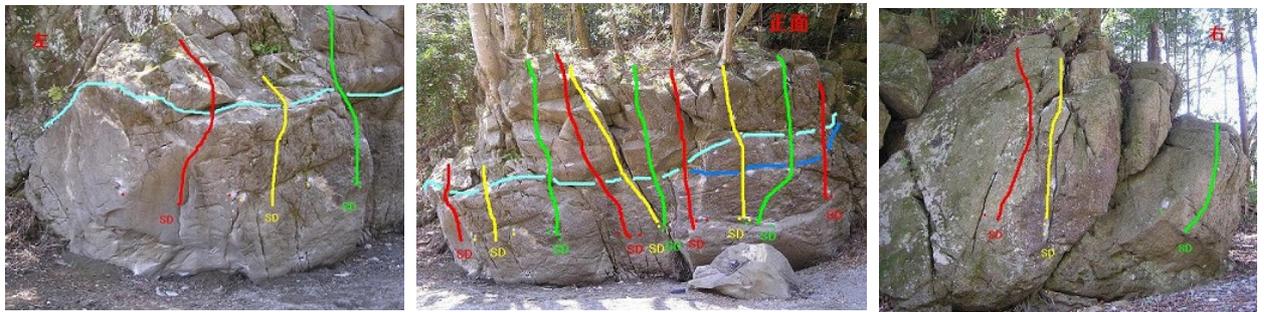
夏季は葎が茂ると、シャガ岩の方からは見えなくなってしまう。

側に木(ニセアカシア?)が生え、昔に比べ下地が少し上がってしまったため、安定した分、登りにくくなってしまった。リップを赤ラインから右端までトラヴァースしていく課題は未解決。



なお、この岩の上流側に大きいが高さのない岩があり、マントルなどの課題があるが、さほど面白味はない。

●坂下ボルダー



○下流面・正面左・右

岩質は十里木と同じ硬砂岩。トラヴァースの課題が面白かったが、下地が上昇したためトライ不可になってしまった。2015 年春以後の状況は不明である。